

● キリン名古屋工場が、「水源の森づくり」活動 ●



間伐作業をするキリンビール社員のみなさん

10月6日、キリンビール(株)名古屋工場の社員などが、久田見笹池の町有林「キリン水源の森」で下草刈りと間伐作業を実施しました。

この活動は、同社の社会貢献活動の一環で2007年から7年間木曾川上流地域の森林7%を対象とする森林保全を目的とし、岐阜県・八百津町・社団法人国土緑化推進機構・やおつ水源の森づくり実行委員会の5者により締結された「キリン木曾川水源の森づくり協定」に基づくものです。

この日は、参加者が7グループに分かれ、地元の森林組合・林業グループの方々の助言を受けながら間伐作業の体験をしました。

初めて握るチェーンソーの振動に驚い

たり、間伐し倒れていく木を見て歓声をあげたりと普段では味わえないような貴重な体験をしました。また、昨年間伐した桧(ひのき)を材料にした箸作りも実施し、森の大切さや森の恵みについて学びました。



● 杉原千畝の思いを後世へ ～桜の植樹を行いました～ ●

10月21日、八百津町とJTBとの共同企画でめい想の森に桜の木を50本植えました。

JTBの前身である「ジャパン・ツーリスト・ビューロ」がアメリカのユダヤ人救済支援団体の依頼を受け、シベリア鉄道で逃れたユダヤ避難民のウラジオストク港から敦賀港への連絡船を仲介し、1940年9月から翌年6月にかけて「命のビザ」を受けた人も含めて約1万5000人のユダヤ人が乗船したそうです。

また参加者は、杉原千畝記念館で杉原の偉大な功績に触れました。

植樹はJTB社の創立100周年記念事業「JTB地球いきいきプロジェクト」として企画され5年間で200本の桜の植樹を行い、将来記念館からの眺望が期待されます。



植樹を行う参加者ら

● 「五色栗きん あそうとセット」を国体限定販売！ ●



国体での栗きん・せんべい販売の様子

川辺のぎふ清流国体ボート競技場で、八百津町の特産品である栗きんとんと八百津せんべいを販売しました。

「五色栗きん あそうとセット(1,000円)」を目玉商品として販売し、4日間すべて完売という大盛況でした。

八百津を代表する五店舗の味が一箱に詰った特別セットは、この会場内でしか手に入らず、購入者は五つの包みごとに異なった舌触り・食感・そして自慢の風味を楽しみました。

☆店 舗☆

亀喜総本家/緑屋老舗/梅屋/
とらや製菓舗/藤乃屋/
せんべい組合



五色栗きん あそうとセット